



福島医発第1605号(地)
平成29年 9月13日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

平成29年度 災害に係る心のケア支援研修の開催について

今般、標記の件につきまして、別添のとおり国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターから、福岡県保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室を通じて連絡がありました。

本研修は、東日本大震災における心のケアセンターや精神保健福祉センター、民間団体等による福島県避難者の相談情報に関する行政相談担当者へのフィードバックを行うとともに、災害中長期における被害者への精神保健医療支援の理解を深め、行政や関係機関と連携して効果的な対応を行う知識を習得することを目的としています。

研修の詳細につきましては、別紙をご参照ください。

申込につきましては、Web 受付のみとなりますので、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターホームページから専用申込みフォームをご利用ください。(http://www.ncnp.go.jp/training/study.html)。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、貴会会員への周知方よろしくお願いいたします。

なお、福岡県域に所在する精神科病院に対しては、福岡県保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室より直接通知されておりますことを申し添えます。

【お問い合わせ先】

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研修センター
精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター
災害に係る心のケア支援研修担当(後藤・奥村)
電話:042-346-3528 E-mail:saigai_web@ncnp.go.jp

公印省略

29健第1603号

平成29年8月30日

公益社団法人 福岡県医師会長 殿

福岡県保健医療介護部健康増進課
こころの健康づくり推進室長
(精神保健班)

平成29年度 災害に係る心のケア支援研修の開催について (送付)

本県の精神福祉行政の推進につきましては、日ごろから御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターから、別添のとおり「平成29年度 災害に係る心のケア支援研修」の開催案内が送付されましたのでお知らせします。

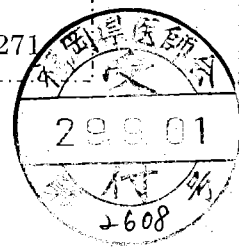
申込みについては Web 受付のみとなりますので、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターホームページから専用申込みフォームを御利用ください (<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>)。

また、問い合わせについては、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターに御連絡ください。

また、福岡県域に所在する精神科病院については、当室から別紙のとおり通知しています。

福岡県保健医療介護部 健康増進課
こころの健康づくり推進室 精神保健班
担当：師岡

TEL 092-643-3265 FAX 092-643-3271



写

公印省略

29健第1603号
平成29年8月30日

各精神科病院管理者 殿

福岡県保健医療介護部健康増進課
こころの健康づくり推進室長
(精神保健班)

平成29年度 災害に係る心のケア支援研修の開催について (送付)

本県の精神福祉行政の推進につきましては、日ごろから御協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターから、別添のとおり「平成29年度 災害に係る心のケア支援研修」の開催案内が送付されましたのでお知らせします。

申込みについては Web 受付のみとなりますので、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターホームページから専用申込みフォームを御利用ください (<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>)。

また、問い合わせについては、国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターに御連絡ください。

福岡県保健医療介護部 健康増進課
こころの健康づくり推進室 精神保健班
担当：師岡
TEL 092-643-3265 FAX 092-643-3271

平成 29 年 8 月 吉日

都道府県・政令市
精神保健福祉センター
ご担当課 御中

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター
センター長 金 吉晴

拝啓

平素より大変お世話になっております。

さてこの度、「平成 29 年度災害等によるストレス関連疾患対策情報支援センター事業」として、「災害に係る心のケア支援研修」を新たに開催する運びとなりました。本研修は、行政機関における災害対応業務に関する理解を深めるとともに、福島県避難者に対する相談事例のあり方を検討することを目的としております。

ご多用のところ誠に恐縮ですが、関係方面へのご周知いただき、ご参加下さいますようお願いいたします。

募集要項を同封しましたので、ご参照下さい。なお応募にはウェブ登録が必要となりますので、詳細は、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>

敬具

<この研修に関する問い合わせ先>

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター
精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター
災害に係る心のケア支援研修担当（後藤・奥村）

TEL : 042-346-3528 E-mail : saigai_web@ncnp.go.jp



平成 29 年度 災害に係る心のケア支援研修 募集要項

平成 29 年度厚生労働省「災害等によるストレス関連疾患対策情報支援センター事業」による研修事業として、国立精神・神経医療研究センターにて開催致します。

本研修は、地方自治体や精神保健福祉センター等において、災害時の避難者の心のケア支援にあたる方々のために、精神保健医療的なマネジメント対応について、過去の災害の経験から学び、今後の活動についての理解を深めて頂くために開催されます。

この機会を積極的に活用されて、災害に備えるとともに、日々の支援業務にお役に立てて頂ければ幸いです。関係者の皆様の積極的なご参加をお願い申し上げます。

担当者 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所
災害時こころの情報支援センター センター長 金 吉晴

1. 目的

東日本大震災における心のケアセンターや精神保健福祉センター、民間団体等による福島県避難者の相談情報に関する行政相談担当者へのフィードバックを行うとともに、災害中長期における被災者への精神保健医療支援の理解を深め、行政や関係機関と連携して効果的な対応を行う知識を習得する。

2. 対象者

災害等避難者の心のケア支援に当たる、精神保健福祉センター、地方自治体職員等。

3. 研修日時・場所

平成 29 年 10 月 19 日 (木) 9 時 30 分～16 時 30 分

国立精神・神経医療研究センター 教育研修棟ユニバーサルホール(〒187-8551 東京都小平市小川東町 4-1-1)

4. 講義内容

講師：(講義順、敬称略)

五明 佐也香(厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課)

沓沢 はつ子(石巻市健康部、福祉部)

佐竹 直子(国立精神・神経医療研究センター病院)

桑島 由美(宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター石巻地域センター)

山口 喜久雄(熊本県精神保健福祉センター)

菊地 とも子(福島県保健福祉部障がい福祉課)

本間 寛子(新潟県精神保健福祉協会ふくしま支援者サポート事業事務局)

前田 正治(福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座)

プログラム：(別紙参照)

5. 定員 80 名

6. 受講料 なし

7. 申込方法

Web 研修受付システムからお申し込みください。当センターの HP から「研修・セミナー一覧」(<http://www.ncnp.go.jp/training/study.html>) へとお進みいただき、「災害に係る心のケア支援研修」の PDF をご覧いただきますと申し込みページへのリンクがございます。
または、右の 2 次元バーコードより、「研修・セミナー一覧」ページへアクセスできます。



※ 応募の際のメールアドレスには共用アドレスを使用しないようお願いいたします。

また、メールアドレスの入力ミスにより選考結果等の通知が届かないケースが大変多くございますので、お間違いのないようご注意ください。

※ 応募フォームに入力後 1 週間経っても返信メールが届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

8. 受講申込受付期間

平成 29 年 9 月 1 日（金）～平成 29 年 9 月 20 日（水）

（受講決定通知は 9 月中を予定しております。応募者多数の場合は途中で締め切らせていただくことがあります。）

9. 修了証書の授与

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

理由なく欠席あるいは遅刻早退があった場合は、修了証書の授与ができない場合がありますのでご注意ください。

10. その他

（1）選抜理由についてはいかなる場合でもお答えできません。

（2）当日は主催者の指示に従って、円滑な運営にご協力ください。ご協力いただけない場合は受講を許可しないことがあります。

・研修内容の録画・録音は一切できません。

・当日高熱や激しい咳、嘔吐などの症状が見られた方には、受講をご遠慮いただくことがあります。

（3）宿泊施設の紹介は致しませんので、各自でご準備ください。

（4）研修会場へは公共交通機関をご利用ください。

11. 問い合わせ先

国立研究開発法人 国立精神・神経医療研究センター

精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター 災害に係る心のケア支援研修担当（後藤、奥村）

住 所：〒187-8553 東京都小平市小川東町 4-1-1

E-mail: saigai_web@ncnp.go.jp

※ お問い合わせはメールをお願いいたします。

また、メールでの件名は、「災害に係る心のケア支援研修問い合わせ」としてください。

プログラム

9:00-9:30	受付
9:30-9:40 (10 分)	開講式 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター長・成人精神保健研究部長 金 吉晴
9:40-10:10 (30 分)	【講演】大型災害における精神保健行政上の対応 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 精神・障害保健課 五明 佐也香
10:10-12:30 (全体 140 分) (30 分) (30 分) (30 分) (30 分) (10 分)	【パネルディスカッション】東日本大震災における時相別の対応(途中休憩が入ります) 初動期: 石巻市健康部次長 兼 福祉部参事 沓沢 はつ子 国立精神・神経医療研究センター病院 精神科医師 佐竹 直子 復興期: 宮城県精神保健福祉協会 みやぎ心のケアセンター石巻地域センター 桑島 由美 指定発言:熊本地震での経験:DPAT の導入をふまえて 熊本県精神保健福祉センター 所長 山口 喜久雄 質疑応答
12:30-13:30	昼食休憩
13:30-15:00 (全体 90 分) (30 分) (30 分) (30 分)	【ワークショップ】福島県避難者への対応 県内対応:福島県保健福祉部障がい福祉課 主幹 菊地 とも子 県外対応:新潟県精神保健福祉協会ふくしま支援者サポート事業 本間 寛子 【グループディスカッション】 県外避難者相談例
15:00-15:10	休憩
15:10-16:20 (全体 70 分) (40 分) (30 分)	【ワークショップ】災害後の自殺 福島県立医科大学医学部災害こころの医学講座 主任教授 前田 正治 【グループディスカッション】 災害後の自殺対策
16:20-16:30 (10 分)	総括 国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 災害時こころの情報支援センター長・成人精神保健研究部長 金 吉晴

国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター (NCNP)

< 詳細地図 >

← 西武遊園地

八坂駅

西武多摩湖線

八坂

ダイエー

← 拝島

西武拝島線

萩山駅西

萩山駅

萩山駅から徒歩約7分
バリアフリーで病院に
行けます

タクシーを利用
の方は小平駅南
口が便利です

小平
(西武新宿線)

調剤薬局

萩山団地

北側通用門

萩山
グラウンド
プール

萩山公園前

西武多摩湖線



国立研究開発法人

国立精神・神経医療研究センター
NCNP

〒187-8551 東京都小平市小川東町4-1-1
代表: 042-341-2711

病院診療棟

(コスモホール)

中央館

(ユニバーサルホール)

研究所
3号館
(セミナールーム)

研究所
本館

調剤薬局

研究所入口

青梅街道駅北

府中街道

小平第六
小学校

小平第六小学校

小平郵便局西

・ガソリンスタンド
・松屋
・AOKI

あら井館

パチンコ店

小平局

六小通り

TAIRAYA 小平店

・安楽亭

・マクドナルド

コジマ・
デニーズ

サークルK

新小平駅

新小平駅から徒歩約10分
駅にタクシー乗場があり
ます

サンマルク

青梅街道

萩山通り

青梅街道駅

・ジョナサン

新宿→

・夢庵

国分寺
(至 JR中央線)

← 青梅

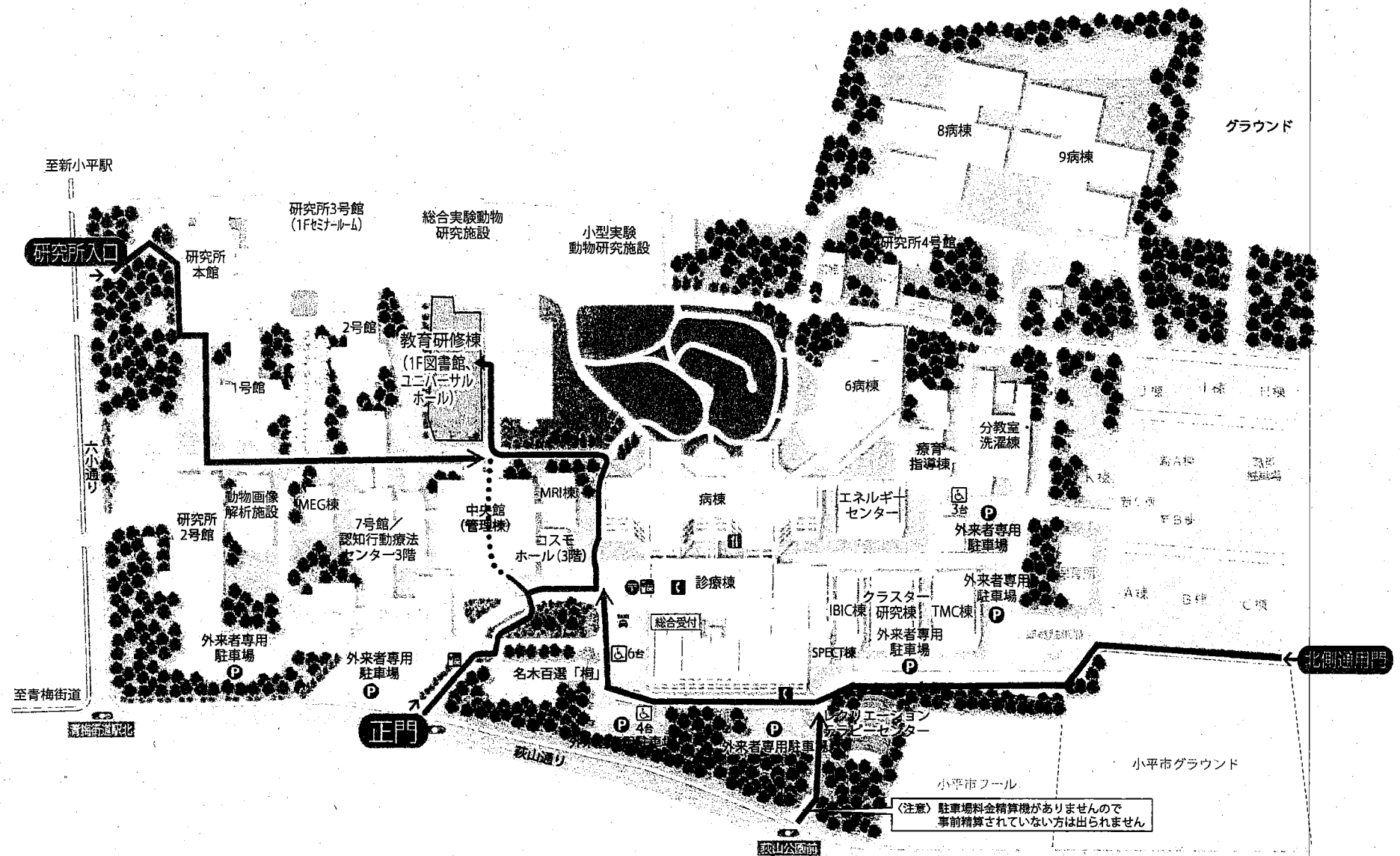
小川町

セブン・
イレブン

小平郵便局入口

↓ 西国分寺(至 JR中央線)

教育研修棟への案内図



至萩山駅